

現場の実態にあった、給与や待遇の改善を

佐賀県人事委員会 交渉



9月13日、高教組執行部は佐賀県人事委員会に対して2024年秋季要請書を提出し、要請の内容に関わって現場の実態を伝えました。

8月8日に人事院勧告では国家公務員の月額給与2.76%、一時金0.1月の引き上げを勧告しましたが、春闘の賃上げ率5.33%に対して大きく差がついています。民間への人材流出、地域手当による福岡県への人材流出が懸念されるなか、人勧回答は不十分ではないかと問

これに対して佐賀県人事委員会は「人材の奪い合いは全国的な問題。その中で初任給を整えることは意味がある。人材流出の危機感を持つている」と答えました。

定年延長による賃金7割支給について、教職員の職務の役割はそのままの仕事量を任せられる量が多い。せめて給与を上げることが筋ではないかと訴えました。

非常勤講師の勤務状況について、労基署にみあう立場である人事委員会として把握しているか問いただしたところ、一斉にはおこなっていないと回答。全体の勤務状況のヒアリングを管理職に尋ねることにとどめず、非常勤職員に直接おこない、実態を把握すること



佐賀県高等学校教職員組合

〒849-0916 佐賀市高木瀬町東高木 227-1
発行人 佐賀県高等学校教職員組合

TEL 0952-31-7711
FAX 0952-31-7713
メール: sakoukyoso@chime.ocn.ne.jp

<http://sakoukyoso.s1008.xrea.com/>

雑誌『クレスコ』9月号

特集『学校給食の未来を私たちの手に その課題と可能性』

連載記事
◆子どもも大人も電子スクリーン症候群

◆やさしい労働安全衛生のはなし

などなど。

個人購読をおすすめします。佐高教組へご連絡ください。

を要望しました。

学校現場の「在校等時間」の調査と公表を求めました。在校等時間が勤務時間に入っていない。残業で月80時間を超えると医師の面談となるが、短時間の面談で充実感がなく、受けたくないと思っている人が多。勤務時間の記録も正確な実態を反映していないことを訴えました。

人事評価制度が始まった時は面談もあったが、大勢の教職員を相手に管理職が対応することは困難。賃金に反映させるのなら、勤務労働条件を操作しているのではないかと質しました。

この他、**産業教育手当・定通教育手当**を10%に戻すこと、妊娠した教職員のための**先読み加配の制度化**を高校でも実現するよう要望しました。これからの県教委交渉に結び付け、要求実現をめざしましょう。

《最近の報道から》

オリンピック・パラリンピックに出場経験があるアスリートを、学校の教員として採用を促進する方針を固めたことが9月13日に報道されています。

教員免許は持たずとも、高い専門性を持つ外部人材に与える「特別免許」制度を採用し、来年度からの採用を想定。体育や部活動の指導担当を見込んでいます。

そもそも、現場から出されたニーズなのか。講師や非常勤で長く苦勞されておられる方はどんな思いがするでしょうか。競技の専門性があれば教員としての知識や教養はいらぬのか？ あれだけ免許更新と言って教員を振り回したのは何だったのか？ 特別免許は10年間が有効で、その後の不安定雇用が想定されます。

教員の採用枠を広げることや、少人数学級をさらに充実するなど、教職員定数の拡充を求めることが根本的に必要です。



職場で集まる場をつくり、 呼びかける活動に取り組もう

第728回中央委員会

8月23日(土)、第728回中央委員会をおこないました。

情勢として永尾委員長は、人事院勧告で若年層に重点をおいた全ての号俸にわたる俸給表の改定がおこなわれるが、物価高騰に追いついた賃金になっていないことを指摘しました。長時間過密労働や教職員不足問題を解決するための中教審「審議のまとめ」は教職員

の期待に応えるものになっておらず、文科省の概算予算要求も手当の増額にとどまり教職員の基礎定数増につながっていないことから、政策を転換するための教育大運動の意義を語りました。

活動方針では、「集まる場をつくること、呼びかけること」がいま必要な組合活動であり、分会会議や懇親会をおこないながら加入の声をかけていくことを

職場活動の協力をお願いします

- 1 役職評価
(例年より実施時期を早めています)
- 2 アンケート
 - ① 職場要求
 - ② 部活動指導、国スポ・全障スポ
 - ③ 全教共済 全員加入の方針
- 3 教職員要求・意識アンケート(全教)

提起しています。

例年取り組んでいる役職評価について集約時期を早めることとし、要求アンケートとあわせて9月末日を締め切りとした職場活動を呼びかけています。要求に関わり会議参加者から、孫休暇が県内企業で実施されているので教職員にも適用してほしいと意見が出されました

子どもの実態・保護者の願いをもとに

教育大運動1741に、あなたも参加しませんか

教育大運動1741とは、全国1741市区町村単位での教育懇談会「子どもと教育を考え、語り合う会」の開催をめざす全国的な運動です。

子どもと教育や学校のあり方、子育ての悩みなどについて地域で語りあうことを組合活動として位置付けています。

地域の教育課題を明らかにし、地域の要求を「見える化」し、教育予算獲得につながることや、子どもの実態・保護者の願いをもとに公教育を守り発展させるとりくみにつなげていくことを目的としています。
保護者・市民(地域住民)・

これまで全教共済(総合共済以外)は組合員が加入できることにしていましたが、全ての教職員が加入できるようにする提案をもとに、アンケートを実施することになっています。アンケート結果をもとにこれからの加入促進計画をたてます。今回の中央委員会で議論するために眠さんのご協力をお願いします。

教職員が『3人集えば、教育大運動1741』をスローガンに、草の根から運動をひろげることを目指していきます。

10月5日(土) 13時より「教育大運動1741つながるフェス」が東京会場とオンライン視聴会を高教組会議室にておこないますので、ぜひご参加ください。

11月17日(日)におこなう教育講演会『子どもの権利条約が生きる子ども観、指導観』対話的・共感的な関わりを『も、教育大運動1741の流れを発展させる契機として位置付けています。』

教育のつどい参加報告

教育のつどいが8月16日から18日まで大阪市で開催されました。講演で毎日放送ディレクターの齊加尚代さんが、社会に対してはじめに声をあげる人を攻撃しあげかわらう病理的な今日の風潮を指摘したことが印象に残りました。

フォーラムでは大阪の校内にカフェを作って生徒の居場所作りにもNPOや自治体、外部のあらゆる機関を巻き込んで奮闘されている様子を聞き、学校でも家でもないサードプレイスが子どもにも大人にも必要だと感じました。組合もサードプレイスの一つだと感じています。翌日の分科会では昨今の外国語教育を取り巻く情勢について学びを深めることができました。東京都における高校入試英語スピーキングテストの問題点を詳しく知ることができました。多くの情報や知見に触れ、また交流会なども通じて、新たな出会いもあった充実した3日間となりました。

【立石 齊・嬉野高校嬉野】

障教部 定期総会

障教部定期大会を8月23日(土)に開催しました。今年度の部長に有須田哲也さん(唐津特別支援)を選出しました。今年度は2月に障教部の中国四国九州ブロック学習交流集会を佐賀県で開催することになっています。

職場交流の意見交換では食材費の高騰により給食費の職員分が値上げになったことや、校舎移設の計画、学校周年行事の勤務振替、国スポの生徒引率などについて意見が出ました。



ボウリング大会

佐高教組ボウリング大会を8月23日(土)、ボウルアーガスにておこないました。

ストライクを連続して決める腕自慢がそろう中、きわどいピンを倒す技に歓声があがりました。2ゲームの合計点で競い合い、1位は熊谷幹哉さん(中原特別支援)でした。

会場より5名まで1ゲーム無料でプレイできる招待券1枚を頂きました。有効期限は11月30日です。先着順で受け付けますので高教組へご連絡下さい。



教育全国署名 街頭署名行動

日時 10月5日(土)11:30~12:00
場所 佐賀駅南側広場(歩道側)

執行部が中心となって取り組みます。のぼり旗をかかげて宣伝をします。見かけたら声をかけて下さい。そして一緒に活動しましょう!

映画『夢みる給食』に80名が参加

8月31日(土)、高教組が事務局をつとめる「ゆきとどいた教育をすすめる佐賀県連絡会」が主催して表記の映画上映会に80名が参加しました。映画を通して、給食のことや有機農業、学校教育を含めて考える機会にしてほしいと主催者のあいさつ。映画ではオーガニック野菜の生産と給食材料へ活用する事例をもとに、希望の見える内容でした。新日本婦人の会佐賀県本部より、学校給食無償化の署名運動の呼びかけがありました。



台風10号の被害は ありませんでしたか？

被害にあわれた方にお見舞い申し上げます。雨どいに被害があったなど、問い合わせのお電話を頂いています。損傷した箇所を写真に撮っておくことや、修理業者に見積もりを依頼するなどの手順があります。詳しくは高教組共済会へご連絡ください。

『共済カフェ』やってみましょう！

共済を話題にして集まる場を作ってみませんか？お弁当やお菓子代を共済会が補助をします。



生命共済「人間ドック補助」の申請 お忘れではありませんか？

満60歳の4月1日以降に人間ドックを受けて自己負担があった場合は対象となります。

職場で共済の説明が必要でしたら対応します。
ご不明な点はお問い合わせください
共済直通(0952) 30-0885【担当:古川】

高教組・高退教(高校退職者教職員協議会) 共催

『高退教文化展』作品を募集します

書・絵画・写真・その他
(色紙、編み物、陶芸など)
ご自身の作品を展示しませんか！？



展示のスケジュール
日時 10月8日(火)~10月13日(日)
場所 佐賀市立図書館

10月5日(土)までに高教組書記局へご持参ください。作品には氏名とタイトルを添えてください。作品をお持ちになる際は、事前に高教組へお電話をお願いします。

佐賀高教組 70周年記念行事

第1部 『教育講演会』
『子どもの権利条約が生きる子ども観、指導観
~対話的・共感的な関わりを~』

講師 春日井 敏之さん(立命館大学大学院教授)
(臨床教育学、教育相談論が専門)

日時 11月17日(日)14:00~16:00
場所 佐賀県教育会館 2階大会議室

第2部 『レセプション』
日時 11月17日(日)18:00より
場所 四季彩ホテル千代田館
会費 2,000円

(レセプションの参加締め切りは10月30日です)

佐高教自動車共済

「高齢歩行者との事故防止」

今回の特集では高齢歩行者の事故の特徴を考え、「高齢歩行者との事故防止」について考えたいと思います。
(本キャラクターは損保ジャパンの公式マスコットです。)



*下記ライフネクストHPの「9月交通安全NEWS」にて「高齢者事故の件数と発生原因」と「高齢歩行者の特徴」と「高齢歩行者との事故防止」の詳細を記載させて頂いております。

この機会に自動車保険の見直しを是非ともご検討ください。
自動車共済にご加入なら生涯団体割引あります。
自動車保険のことなら下記代理店にご問い合わせを！



[鳥栖・佐城地区]ライフネクスト
(0952-28-7131)
・担当：井上・池田・
立石・橋間



[唐津・伊万里地区]ライフマスター
(0955-77-4731)
・担当：松岡・大塚・
早田

